

スケジュール	
10:00	開会式 9:55~10:00 10:00~11:00 (60) E1 日本泌尿器科学会 泌尿器科領域単位講習 1単位 「腎癌バイオロジーの基礎」 講師：国立がん研究センター 中村英二郎先生 横浜市立大学 蓮見 壽史先生
11:00	11:05~11:50 (45) SS1 スポンサーセッション1 「臨床と病理の視点から考える腎細胞癌に対する術後補助療法」 共催：MSD株式会社
12:00	11:55~12:40 (45) LS1 ランチョンセミナー 「超高齢社会を迎えた我が国のがん治療」 共催：メルクバイオファーマ株式会社、ファイザー株式会社
13:00	12:45~13:30 (45) SS2 スポンサーセッション2 「ロボット支援手術におけるデバイス使用のtips&tricks-scissors or sealing device」 共催：インテュイティブサージカル合同会社
14:00	13:35~13:45 (10) JS1 里見佳昭先生を偲んで 13:45~14:10 (25) 総会
15:00	14:20~15:20 (60) poster session
16:00	15:25~15:40 (15) JS2 共同研究推進プログラム「腎癌研究会コンセプト検討グループの役割」 15:45~16:45 (60) JS3 研究会主導シンポジウム 「1st-lineの薬剤選択」
17:00	16:50~17:35 (45) SS3 スポンサーセッション3 「RCCにおける2nd line薬物療法」 共催：武田薬品工業 株式会社
19:00	閉会式 17:35~17:40

第53回腎癌研究会 プログラム

E1 教育講演 「腎癌バイオロジーの基礎」 10:00-11:00

座長：江藤 正俊（九州大学 泌尿器科）

E1-1 ccRCC治療薬開発戦略における橋渡し研究の重要性

中村英二郎（国立がん研究センター中央病院 泌尿器・後腹膜腫瘍科）

E1-2 非淡明細胞型腎細胞癌における腎腫瘍化機構の解明

蓮見 壽史（横浜市立大学 泌尿器科）

SS1 スポンサーセッション1 「臨床と病理の視点から考える腎細胞癌に対する術後補助療法」 11:05-11:50

座長：都築 豊徳（愛知医科大学 病理診断科）

座長：深沢 賢（船橋市立医療センター 泌尿器科）

共催：MSD株式会社

SS1-1 腎癌術後再発因子の適切な病理学的評価のために必要な泌尿器科医と病理医の連携について

大江 知里（大阪公立大学 診断病理・病理病態学）

SS1-2 腎細胞癌に対する術後補助療法 ～実臨床における私なりの考え方～

三浦 徳宣（愛媛大学 泌尿器科）

LS1 ランチョンセミナー 11:55-12:40

座長：山崎 俊成（神戸市立医療センター中央市民病院 泌尿器科）

共催：メルクバイオフーマ株式会社、ファイザー株式会社

LS1-1 超高齢社会を迎えた我が国のがん治療

長島 文夫（杏林大学 腫瘍内科）

SS2 スポンサーセッション2 「ロボット支援手術におけるデバイス使用のtips&tricks-scissors or sealing device」 12:45-13:30

座長：高木 敏男（東京女子医科大学 泌尿器科）

座長：齋藤 一隆（獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科）

共催：インテュイティブサージカル合同会社

SS2-1 ロボット支援手術におけるsealing deviceの使いどころ

五反田丈徳（鹿児島市立病院 泌尿器科）

SS2-2 Sealing deviceを使用しないロボット支援手術のコツ～Sensorsの上手な使い方

全並 賢二（藤田医科大学 泌尿器科）

Poster Session1 「基礎研究・病理・その他」 14:20-15:09

座長：馬場 理也（熊本大学 国際先端医学研究機構）

P-1 iPSC細胞から作製したALK関連腎癌オルガノイドの機能解析

野口 剛（横浜市立大学 泌尿器科）

P-2 腫瘍浸潤リンパ球のimmunophenotypeに注目したIL-7/CCL19産生型ヒトCAR-T細胞の固形癌に対する抗腫瘍メカニズムの検討

後藤 駿介（九州大学 泌尿器科）

P-3 嫌色素性腎細胞癌のがんの自然史および腫瘍内・腫瘍間不均一性獲得機構の解明

軸屋 良介（横浜市立大学 泌尿器科）

P-4 Nesprin1タンパクの機能欠失を有する淡明細胞型腎細胞癌は生命予後不良であり、MYC阻害剤が新規治療薬剤となりうる

福島 貴郁（広島大学 泌尿器科）

P-5 限局性腎細胞癌におけるPD-1/PD-L1陽性浸潤免疫細胞の再発予測因子としての有用性

新井 悠一（防衛医科大学校 泌尿器科/明理会東京大和病院 泌尿器科）

P-6 Xp11.2転座型腎細胞癌(Xp11.2-RCC)の臨床病理学的特徴

福田 洋典（東京女子医科大学 泌尿器科）

P-7 最近20年間の透析腎癌に対する治療アウトカムの検討

石原 弘喜（東京女子医科大学 泌尿器科）

Poster Session2 「予後因子、マーカーなど」

14:20-15:16

座長：玉田 聡（ベルランド総合病院 泌尿器科）

- P-8 腎癌の術後再発に関する臨床病理学的検討 大西 聡（久留米大学 泌尿器科）
 P-9 pT3a腎癌症例の術後再発に関与する因子の検討 五十嵐 篤（京都大学 泌尿器科）
 P-10 淡明細胞型腎細胞癌・pT3N0M0患者における術後再発因子の検討 内藤 宏仁（香川大学 泌尿器科）
 P-11 淡明細胞型腎細胞癌根治術後の転移再発形式と人種の関係 小林 正貴（東京医科歯科大学 泌尿器科）
 P-12 腎摘出術後に再発した症例におけるPD-L1の発現と予後解析 ～ ARCHERY study ～ 玉田 聡（ベルランド総合病院 泌尿器科）
 P-13 腎細胞癌術後再発に対するリスク因子の検討 大野 大地（産業医科大学 泌尿器科）
 P-14 手術療法を行った淡明細胞型腎細胞癌の術後再発に対する、術前C反応性蛋白の意義:腎癌研究会国内多施設共同研究による検討 中山 哲成（獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科）
 P-15 転移性腎細胞癌におけるLDHアイソザイムの予後との関連 武田 隼人（日本医科大学 泌尿器科）

Poster Session3 「画像診断、症例など」

14:20-15:09

座長：元島 崇信（熊本大学 泌尿器科）

- P-16 腎癌におけるwhole body MRIの有用性の検討 内藤 整（山形大学 泌尿器科）
 P-17 淡明細胞型腎細胞癌に類似した画像パターンを示した腎原発グロムス腫瘍の1例 谷内 真美（日本医科大学 泌尿器科）
 P-18 両側腎癌を契機にBirt-Hogg-Dube症候群が疑われた一例 松島 俊樹（長崎大学 泌尿器科・腎移植外科）
 P-19 肺動脈腫瘍栓により肺壊死をきたした進行腎癌の1例 富岡 莉紗（岐阜大学 泌尿器科）
 P-20 血液関連有害事象により小脳出血をきたした剖検例 西村 謙一（愛媛大学 泌尿器科）
 P-21 フマル酸ヒドラーゼ欠損腎細胞癌（FH-deficient RCC）に対してPembrolizumab・レンパチニブ併用療法が奏功した1例 元島 崇信（熊本大学 泌尿器科）
 P-22 進行腎細胞癌に対するペムブロリズマブ+レンパチニブ併用療法により、従来使用していた造影剤に対するアナフィラキシーショックをきたした症例 関根 啓太（帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科）

Poster Session4 「限局性腎癌—外科治療」

14:20-15:09

座長：亭島 淳（神戸大学 泌尿器科）

- P-23 当院におけるT1b以上の腎細胞癌症例に対する鏡視下腎部分切除術の検討 巢山 貴仁（帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科）
 P-24 当院におけるロボット支援根治的腎摘除術（RARN）の初期導入経験 河田 賢（長崎大学 泌尿器科・腎移植外科）
 P-25 広島大学病院における三次元画像自動抽出ソフトを用いたRAPN術中ナビゲーション 池田健一郎（広島大学 泌尿器科）
 P-26 高難度症例に対するロボット支援腎部分切除術後の腎シンチを用いた患側腎機能に関する検討 牟田口 淳（九州大学 泌尿器科）
 P-27 高齢者に対するロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術の周術期成績 -Propensity score matchingによる若年者との比較- 富田諒太郎（徳島大学 泌尿器科）
 P-28 ロボット支援腎部分切除術における高難度症例での治療成績 玉田 紳治（岩手医科大学 泌尿器科）
 P-29 ロボット支援腎部分切除術が施行されたcT1嫌色素性および乳頭状腎細胞癌の検討 神戸 貴成（神戸市立医療センター中央市民病院 泌尿器科）

Poster Session5 「進行性腎癌—外科治療など」

14:20-15:02

座長：永田 政義（順天堂大学 泌尿器科）

- P-30 ロボット支援根治的腎摘除の初期経験 山崎 健史（大阪公立大学 泌尿器科）
- P-31 当院における下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎細胞癌に対するロボット補助下腎摘除術
吉田 一彦（東京女子医科大学 泌尿器科）
- P-32 下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎細胞癌に対し外科的切除を行った症例の治療成績 中西 裕美（長崎大学 泌尿器科）
- P-33 下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎細胞癌に対する術前薬物療法の検討
堀内 俊秀（東京女子医科大学附属足立医療センター 泌尿器科）
- P-34 馬蹄腎に発生した腎腫瘍に対してRAPNを施行した2症例の報告 小針 悠希（東京女子医科大学 泌尿器科）
- P-35 Ablation治療後に再発した腎細胞癌に対するロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術の経験
西川 晃平（三重大学 泌尿器科）

Poster Session6 「進行性腎癌—外科治療・症例など」

14:20-15:16

座長：本郷 文弥（京都府立医科大学 泌尿器科）

- P-36 ポストサイトカイン時代における転移性腎細胞癌の外科的完全転移巣切除の意義
清水 卓斗（奈良県立医科大学 泌尿器科）
- P-37 免疫チェックポイント時代における転移性腎癌に対する腫瘍減量腎摘除の意義
安田 庸輔（がん研有明病院 泌尿器科）
- P-38 オリゴ転移腎細胞癌に対する転移巣切除：オリゴ転移の分類と完全切除後無再発生存の関係
吉富 香澄（東京医科歯科大学 泌尿器科）
- P-39 腎癌に対するIO治療後の腫瘍切除術に関する検討 田崎 正行（新潟大学 泌尿器科）
- P-40 転移性腎細胞癌患者に対する癌免疫療法後の腫瘍縮小腎摘除術の初期経験 露久保敬嗣（岩手医科大学 泌尿器科）
- P-41 進行性腎癌に対しニボルマブ+イピリムマブ併用療法、カボザンチニブ投与後にcytoreductive nephrectomyを施行した1例
飯沼 光司（岐阜大学 泌尿器科）
- P-42 ニボルマブ、イピリムマブ併用療法中止後も長期間durable responseを示し、cytoreductive nephrectomyを施行した淡明細胞型腎細胞癌の1例
阿部 将大（川崎医科大学 泌尿器科）
- P-43 TFE3陽性悪性類上皮腎血管筋脂肪腫の術後肺転移に対して転移巣切除で病勢制御を得られた1例
磯田 文平（筑波大学 泌尿器科）

Poster Session7 「予後因子、マーカー、薬物治療：1次治療など」

14:20-15:16

座長：中井川 昇（神奈川県立がんセンター 泌尿器科）

- P-44 ニボルマブ・イピリムマブ併用療法に対して治療不応性を示す転移性腎細胞癌患者の特徴
沼倉 一幸（秋田大学 泌尿器科）
- P-45 Ipi+Nivo併用療法を受けた転移性腎細胞癌患者におけるFAN scoreの予後予測ツールとしての有用性：多施設共同後方視的研究
山下 真平（和歌山県立医科大学 泌尿器科）
- P-46 当院におけるニボルマブ・イピリムマブ併用療法の有効性とInflammation-related markerの解析
志賀 正宣（筑波大学 泌尿器科）
- P-47 転移性腎細胞癌に対するニボルマブ・イピリムマブ併用療法におけるC反応性蛋白フレアレスポンスの意義
福田 翔平（東京医科歯科大学 泌尿器科）
- P-48 血中細胞外小胞内の細菌由来DNAは腎癌診断および免疫治療予後予測マーカーとなる
植村 俊彦（大阪大学 泌尿器科）
- P-49 血清フコシル化ハプトグロビン値は免疫チェックポイント阻害薬の有用な奏効予測マーカーとなる
加藤 大悟（大阪大学 泌尿器科）

- P-50 免疫チェックポイント阻害薬の投与を受けた腎癌患者における、血漿CXCL10による免疫関連有害事象の発症予測
三浦 裕司 (虎の門病院 臨床腫瘍科)
- P-51 免疫チェックポイント阻害剤を使用した転移性腎癌患者の治療効果予測因子について
長坂 拓学 (神奈川県立がんセンター 泌尿器科)

Poster Session8 「薬物治療:1次治療」

14:20-15:09

座長:松本 洋明 (山口県立総合医療センター 泌尿器科)

- P-52 進行性腎細胞癌に対するLenvatinib+Pembrolizumab併用療法の初期使用経験 伊東 直城 (久留米大学 泌尿器科)
- P-53 レンバチニブ・ペムプロリズマブ併用療法の初期経験 丸山 覚 (北海道がんセンター 泌尿器科)
- P-54 当科におけるペムプロリズマブ・レンバチニブ併用療法の初期治療経験 関根 悠哉 (秋田大学 泌尿器科)
- P-55 進行性腎細胞癌に対するペムプロリズマブ+レンバチニブ併用療法の初期使用経験
山田 豊博 (岐阜大学 泌尿器科)
- P-56 山口大学における進行性腎細胞癌に対するペンプロリズマブ+レンバチニブ療法の初期経験
平田 寛 (山口大学 泌尿器科)
- P-57 新潟大学におけるカボザンチニブ+ニボルマブ併用療法の使用経験 晝間 楓 (新潟大学 泌尿器科)
- P-58 当院における進行腎癌に対するNivolumab+Cabozantinibの使用経験
根本 侑樹 (東京女子医科大学附属足立医療センター 泌尿器科)

Poster Session9 「薬物治療:1次治療など」

14:20-15:16

座長:金尾 健人 (埼玉医科大学国際医療センター 泌尿器科)

- P-59 当科での有転移性腎癌一次治療におけるNIV+IPIとIO+TKIの治療成績の検討 北島 和樹 (北里大学 泌尿器科)
- P-60 北九州市立医療センターにおける進行性腎癌に対する一次治療の成績
重安 哲志 (北九州市立医療センター 泌尿器科)
- P-61 I-O/I-OもしくはI-O/TKIによりCRを得られた切除不能・進行性腎細胞癌症例の検討
柴崎 昇 (神戸市立医療センター中央市民病院 泌尿器科)
- P-62 Poor risk転移性腎細胞癌に対してイピリムマブ+ニボルマブ療法後、長期休薬にても完全奏効を維持し得た1例
佐藤 元輝 (富山大学 泌尿器科)
- P-63 当院における進行性腎癌に対するIpilimumab+Nivolumab併用療法の初期経験
仲西昌太郎 (琉球大学 腎泌尿器外科)
- P-64 イピリムマブ・ニボルマブ療法の予後因子に関する検討 門司 恵介 (九州大学 泌尿器科)
- P-65 進行性腎細胞がんに対するニボルマブ・イピリムマブ併用療法による心臓障害の早期発見に関する検討
藤堂 真紀 (埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部)
- P-66 転移性腎癌に対するNivolumab+Ipilimumab併用療法中に心筋炎をきたした血液透析患者の1例
坂井 友弥 (久留米大学 泌尿器科)

Poster Session10 「薬物治療:1次治療、逐次治療など」

14:20-15:16

座長:畠山 真吾 (弘前大学 泌尿器科)

- P-67 高齢者の転移性腎癌におけるIO drugの有効性及び安全性についての検討 藤井 陽一 (東京大学 泌尿器科)
- P-68 75歳以上の転移性淡明型腎細胞癌症例における予後予測因子の検討 水野 隆一 (慶應義塾大学 泌尿器科)
- P-69 転移性腎癌一次治療におけるG8 scoreの有用性の検討 佐塚 智和 (千葉大学 泌尿器科)
- P-70 進行性腎がん患者に対するがん免疫複合療法の腎機能別安全性と有用性の検討 末金 茂高 (久留米大学 泌尿器科)
- P-71 転移性腎癌に対し一次治療として免疫療法を施行した患者における二次治療の検討
布川 朋也 (徳島大学 泌尿器科)

- P-72 進行性腎細胞癌に対するNivolumab+Ipilimumab併用療法後の2次治療としてのTyrosine kinase inhibitorの有効性に関する検討 植田 浩介 (久留米大学 泌尿器科)
- P-73 カボザンチニブ投与症例における有害事象の検討 山口 裕之 (岩見沢市立総合病院 泌尿器科)
- P-74 当院における進行性腎癌に対するカボザンチニブによる逐次治療の治療成績 門本 卓 (金沢大学 泌尿器科)

JS2 共同研究推進プログラム 「腎癌研究会コンセプト検討グループの役割」 15:25-15:40

座長：北村 寛 (富山大学 泌尿器科)

- JS2-1 腎癌研究会コンセプト検討グループの役割 三浦 裕司 (虎の門病院 臨床腫瘍科)

JS3 研究会主導シンポジウム 「1st-lineの薬剤選択」 15:45-16:45

座長：大庭康司郎 (長崎大学 泌尿器科)

座長：大澤 崇宏 (北海道大学 泌尿器科)

- JS3-1 1st line複合免疫療法を選択・導入する際の患者ICのポイント
～私はこのようにShared decision makingしている～ 植田 浩介 (久留米大学 泌尿器科)
- JS3-2 重度の併存症を有する患者での1st line 免疫複合治療の選択とそのマネージメント
吉田 一彦 (東京女子医科大学 泌尿器科)
- JS3-3 メタアナリシスの著者が教えるメタアナリシスの意外な盲点 森 啓一郎 (東京慈恵会医科大学 泌尿器科)
- 総合討論

SS3 スポンサーセッション3 「RCCにおける2nd line薬物療法」 16:50-17:35

座長：城武 卓 (埼玉医科大学国際医療センター 泌尿器科)

座長：田中 俊明 (札幌医科大学 泌尿器科)

共催：武田薬品工業株式会社

- SS3-1 IO+IO治療の選択とその後の2L治療を考える 加藤 大悟 (大阪大学 泌尿器科)
- SS3-2 IO+TKI治療の選択とその後の2L治療を考える 佐塚 智和 (千葉大学 泌尿器科)
- Discussion 2L治療の基本的な考え方とベストシークエンスを考える